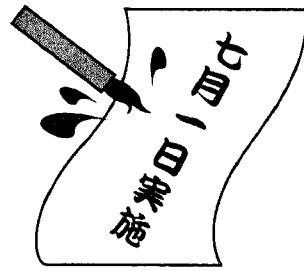


市役所の 機構が変まりました



市民サービスの向上と 効率的な行政運営のため

市では、行政改革への取り組みの一環として、七月一日から部制と担当制を柱とした組織機構の改革を行いました。

この改革は、社会情勢の変化に伴う新しい行政課題や多様化する市民ニーズに対応するため、市民サービスや事務効率、経済性などの向上を目的としたものです。

新しい組織は、まず指揮命令系統の確立と総合調整機能の充実を図るため、部制を導入するほか、事務事業の見直しを通じて課の再編成を行い、係制を廃止して新たに担当制とすることにより、簡素で効率的な組織とし、行政サービスの充実を図ることにしました。

この結果、課については現行の二十九課を二十二課に、係についても七十四係を六十三担当に統合して、組織のスリム化を図りました。

また、地方分権の担い手として、創造的な行政運営を行うための政策形成機能の充実、高まる環境問題やごみ処理への対策、平成十二年度から導入される介護保険制度を視野に入れた保健福祉サービスの充実、生活に密着した都市基盤の整備、生涯学習の充実、防災対策や情報公開への取り組みなどに重点を置き、分かりやすく、親しまれる組織機構としました。